

ストップ!

水難事故

水難事故が発生したらすぐに「119番」に通報!!

当管内では、毎年、海や河川における水難事故が発生しています。特に本格的な海水浴シーズンを迎える6月から8月の時期に発生しておりますので、水の事故にあわないように次のことに注意しましょう。



海(海水浴)における注意点

- ① 事前にテレビやラジオなどで天候を確認し、**天候悪化が予想される時**は中止しましょう。
- ② **睡眠不足や体調が悪い時**の海水浴はやめましょう。
- ③ **飲酒後の遊泳**はやめましょう。
- ④ 保護者は**子供から目を離さない**ようにしましょう。
- ⑤ 一人での遊泳は慎み、**必ず複数で行動**しましょう。
- ⑥ 海に入る前に念入りに**準備運動**を行いましょう。
- ⑦ 海には様々な潮の流れがあります。特に、岸から沖に向かって流れる**離岸流は要注意**です。もし流されてしまったら、**潮の流れに逆らわず、流れに対して横に泳いで逃げ**ましょう。
- ⑧ 沖に流された時は、まず、**助けを求め**ましょう。大声を出したり、大きく手を振るなどして、**周りの人に気付いて**もらいましょう。



河川における注意点

- ① 一人で遊ばず、**必ず複数**で遊びましょう。
- ② 水に入る時は必ず**ライフジャケット**を着ましょう。
- ③ ビーチボールは危険ですので、ウォーターシューズなど**濡れても脱げない靴**を履きましょう。
- ④ 以下の状況は川の水が急に増えるサインです!
 - (1) 水が流れてくる方向の空に**黒い雲**が見えたとき
 - (2) **落ち葉、流木、ゴミや濁り水**が流れてきたとき
 - (3) **雷**が鳴り始めたとき
 - (4) **雨**が降り始めたとき

水難救助隊の活動の様子



実際にあった水難事事故事例

- 事例① 海の事故 親子で海水浴に来ていたところ、沖に流された子供を助けようと泥酔した母親が海に入り、溺れてしまった。
- 事例② 河川の事故 着衣のまま川辺で水遊びをしていたところ、急な増水により水に流された。